



給食だより

立場らびっと保育園



ご入園、ご進級おめでとうございます。期待が膨らむ新年度の始まりに際し、心新たにおいしい給食作りを目指します。食は心の糧でもあります。早く園生活に慣れ、お友達との食事が待ち遠しくなったり、ホッとする時間になるように願っております。

楽しくて おいしい給食に

子どもたちが元気に健康に大きくなることを願って給食作りをしています。栄養価を満たすことはもちろんですが、身体も心も育まれるようにという願いを込めて、こだわりを持って作っています。

二十名上位

- ①旬の食材を使う
 - ②添加物や農薬に気をつけて食材を選ぶ
 - ③だから、すべて手作りにする
 - ④硬さや大きさなど年齢に合った食材の形状にする



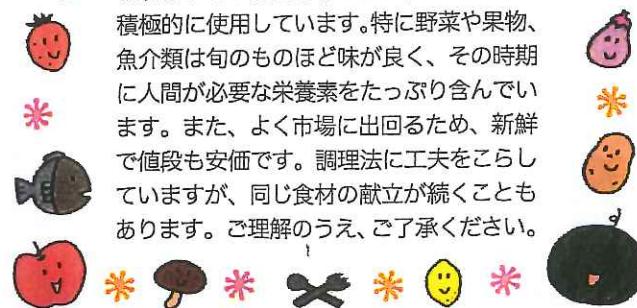
給食作りへの思い

給食室では、子どもたちへの愛情はもちろん、子どもの口に入るものを作るという重要な役割にやりがいと責任を感じて毎日作っています。栄養バランスや安全な食材選び、薄味の心がけ、食べやすい切り方、盛りつけ、彩り…子どもたちの「おいしかったよ！」の声が何よりの励みです。



旬の食材を大切にします

よりおいしい給食を作るため、旬の食材を積極的に使用しています。特に野菜や果物、魚介類は旬のものほど味が良く、その時期に人間が必要な栄養素をたっぷり含んでいます。また、よく市場に出回るため、新鮮で値段も安価です。調理法に工夫をこらしていますが、同じ食材の献立が続くこともあります。ご理解のうえ、ご了承ください。



だし汁はすべて手作り！

園の給食で使われるだしをご紹介します。

- 離乳食→野菜スープ、昆布
 - 煮物用、すまし汁→昆布、かつおぶし
 - 味噌汁→昆布、かつおぶし

手間をかけて作るだけに、自然の食材からとつただしさはやさしい味です。少し物足りなく感じるかもしれません、食材の味を生かした料理に仕上がります。試食会などのときにはぜひ味わってみてください。

～糸合食室から～

中島 な給食づくりを目指して頑張り
子供達から毎日、保育室に
多様な給食を作ります!!

西村：子ども達の丈夫な身体と豊かな心を育て
られようのような美味しい給食作りに励みます！

「参考表」 子どもの発達まる分かり表 体の成長



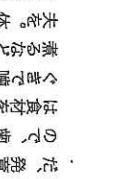
参考表



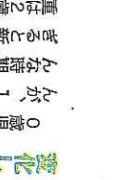
参考表



参考表

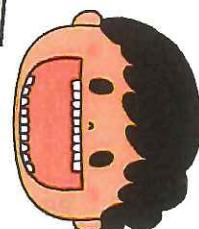
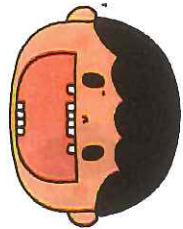


参考表



参考表

歯の生え方・そしゃく力



★ うりと保育園で子供達にヒトヒト人気のあたるやつです。
うさぎのうさぎで簡単なうさぎ。
お家で作れます。

身長・体重・エネルギー量

身長

男児△約75～85cm
女児△約73～84cm

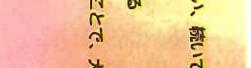
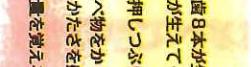
体重

男児△約9～11kg
女児△約8～10kg

エネルギー量

男児△約1000kcal
女児△約900kcal

1歳代



食材の大きさ・かたさ

肉

肉包子程度のかたさ。

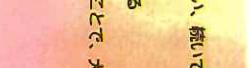
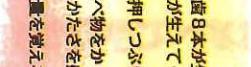
野菜

前歯で食べ物をかじり取ることで、大きさや形、かたさを感じる

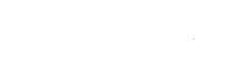
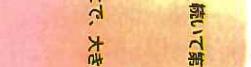
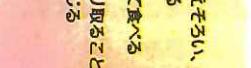
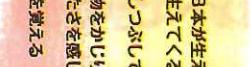
ごはん

角切りなど、手つかみできる大きさ。

2歳代



3歳代



お口の成長と口の使い方

上

上下の前歯日本が生えそろい、統合して第一乳臼歯が生えてくる

中

前歯で押しつぶして食べる

下

かじり取ることで、大きさや形、かたさを感じる

下

ひと口の量を覚える

下

奥歯が2列になり、噛む力がアップする

中

まだかたいものを食べる

上

2歳代のうち、ほぼすべての乳歯が生えそろう

上

かたい食べ物を箸と舌で支えながら、箸とあごを使って噛むことを学習する

上

奥歯が3列になります。奥歯が3列になります。

上

奥歯が3列になります。

上